

ハウステンボス・技術センター株式会社
株式会社 九 電 工



ハウステンボス別荘地域内の「再生可能エネルギーによる ハイブリット発電システムの活用実験」開始 について

ハウステンボス・技術センター株式会社(本社:長崎県佐世保市、代表取締役社長:松尾貴)と、株式会社九電工(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:西村 松次)は、共同でハウステンボス別荘地の共有施設において、「再生可能エネルギー(太陽光と風力)を用いたハイブリット発電システムの活用実験」を開始いたしますのでお知らせします。本システムの特徴は、オフグリッド(電力会社の送電系統と繋がっていない状態)で電力需給を制御する、自立した発電システムであることです。

2社は太陽光や風力等の再生可能エネルギーに関する施工及び制御、メンテナンス等のノウハウを融合し、実験で得られたデータを元に、エネルギー制御及び施設管理のあり方、各種コスト削減等への取組みに向け、更なる応用研究を実施して参ります。

【実験概要】

◆所在地:長崎県佐世保市ハウステンボス町18-10

◆目的

- ・ハウステンボス・技術センター株式会社は、完全なる再生可能エネルギーのみで、制御技術を駆使し安定的な電力供給の可能性を検証し、エネルギー対策やCo2削減等、地球環境保全に貢献して参ります。
- ・株式会社九電工は、供給電源のない未電化地域(特に東南アジアを想定)において、オフグリッドにて電力を安定供給する小規模電力供給システムの検証及び確立を目指しており、次にインドネシアにおいて実証実験を行う計画です。

◆実験期間:平成27年7月27日より5年間

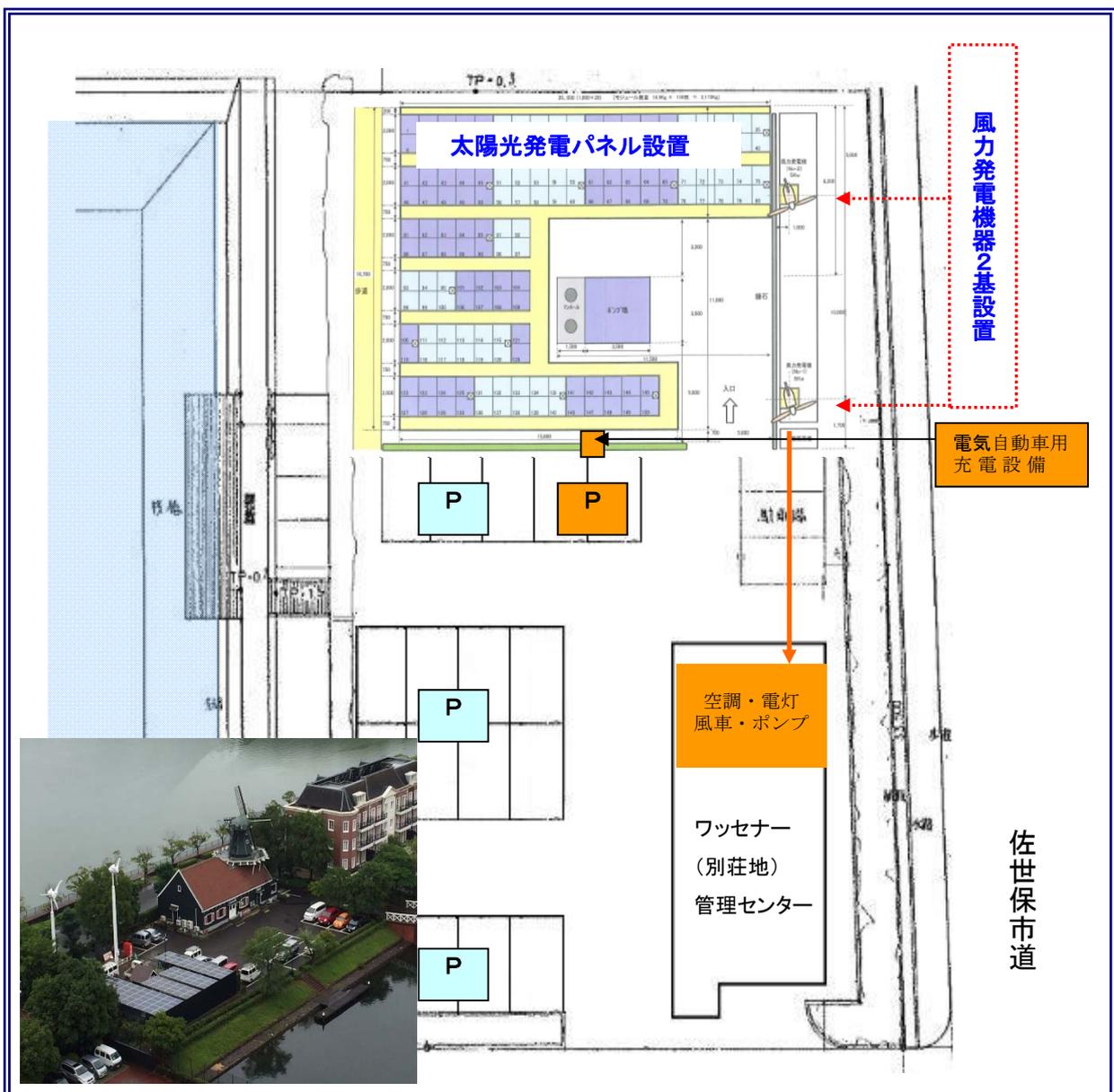
◆共同研究

更なる次世代管理システムに向け、エネルギー制御・環境負荷・装置改良・情報管理・メンテナンス・付加価値への応用・人材育成等での、共同研究を進めて参ります。

◆主要設備概要

太陽光パネル	30kw(10kw×3セット)
小型風力発電機	10kw(5kw×2基)
産業用鉛蓄電池	120Kwh(20Kwh×6セット)
ハイブリッド制御装置	一式
監視・通信機器	一式
※発電供給最大電力	20kw

■再生可能エネルギーを用いた電力供給システム概要



【 ニュースリリースに関するお問い合わせ先 】

ハウステンボス・技術センター株式会社
株式会社九電工 総務部広報グループ

(TEL 0956-27-0170)
(TEL 092-523-1691)